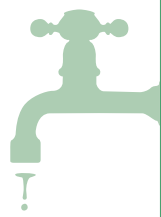


透き通る 誇れる水に 感謝する

第67回 水道週間

6月1日(日)～6月7日(土)



問い合わせ先

水道課
☎ 096-248-1130

水道について理解と関心を深め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図る水道事業のさらなる発展を目指して、全国一斉に『水道週間』が実施されます。

本市の水道水は、全て天然の地下水をくみ上げ、滅菌して配水しています。定期的な水質検査により水質基準に適合し安全であることを確認しています。

蛇口を開ければ簡単に得られる安全な水。あまりにも身近にあるため、現代の私たちは水のありがたさをつい忘れがちです。安全な水を安定して配水することは水道事業の基本的な役割の一つですが、災害や事故などで水道が使えなくなる場合もあります。「もし今、水が止まったらどうなるだろう…」

この機会に、水の大切さやありがたさをほんの少し考えてみてください。



生活でできる節水

家庭でできる身近な節水に取り組みましょう。

- ・洗顔、歯みがきのときは水を出しっぱなしにしない。
- ・洗濯などにお風呂の残り湯を再利用する。
- ・洗車は、バケツに水をくんで行なう。など

家庭での漏水に注意

漏水(宅内の水漏れ)を放置すると上下水道料金が高額になるばかりでなく、限りある水資源を無駄にすることになります。給水管(本管から宅地内)は、基本的に所有者の自己管理になりますので、早期発見、早期の修理をお願いします。

漏水の見つけ方

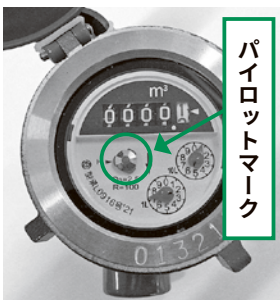
検針時(毎月20日～月末日)の『上下水道使用量のお知らせ』の検針票と前月の検針票を比べ、量が極端に増えた場合は、漏水のおそれがあります。

次のことを確認しましょう。

- ①全ての水道の蛇口(トイレの給水

含む)を全部閉める。

- ②水道メーターボックスを開け、水道メーターのパイロットマークを確認する。



パイロットマーク

※このパイロットマークがわずかも回っている場合は、宅内のどこかで水漏れがあることとなります

※水道メーターの管理は、所有者自身になります。土に埋まっているか、上に物が乗っていないかなど日頃からご確認をお願いします

漏水修理は市指定水道工事店へ

水道給水管の修理は、市指定の水道工事店へご連絡・ご相談ください。

市指定水道工事店

の一覧は市ホームページに掲載しています。



▲市指定工事店

こんなときは必ず届け出を

▼休止届

- ・転入、引っ越しをするとき(市内転居も含む)

- ・水道の使用を一時的に休止するとき

▼開始届

- ・転入、引っ越しして来たとき(市内転居も含む)

- ・一時的に休止した水道を再開するとき

▼名義変更届

- ・所有者や使用者の名義が変わったとき(名義人が亡くなられても自動的に変更されません)

- ※休止届・開始届は市ホームページから手続きできます



▲上下水道 開始・休止

料金の支払いは、口座振替が便利です

口座振替は金融機関などの窓口へ支払いに行く必要がなく、支払い忘れの心配もありません。年度途中の申し込みもできます。

振替は月末日に行ないます。(土日祝日などの場合は翌営業日)届け出方法など、詳しくはお尋ねください。
※口座振替の申請は市ホームページから手続きできます

●問い合わせ先

上下水道お客さまセンター
☎ 096(248)1232

男女共同参画推進懇話会便り

男女共同参画推進懇話会

(市社会福祉協議会)

吉崎 祥太郎さん

『娘の未来のためにできること』

3歳の娘を育てる父親として、毎日いろいろなことを考えます。この子が大きくなったとき、どんな未来が待っているのか。好きなことを自由にできる世の中になっているのか。そんなことを思いながら、子育てをしています。

娘には、好きなものがたくさんあります。料理が大好きで、おもちゃを使ってパーティーをしたり、車が好きで、運転席に座って運転ごっこをしたりと、毎日楽しく過ごしています。最近、友達の影響で自分のことを「オレ」、「ほく」と言うことが多くなっています。毎日、娘の成長を感じ、日々変化していく様子が驚かされます。

ですが、運転ごっこをして遊んでいること、一人称が「オレ」であることが変だと思う人もいるかもしれません。私自身も、娘が「オレ」と言うことに「なんでだろう」と思

うこともありました。ですが、時間が経つにつれ、「これは娘なりの表現であり、自由に楽しんでいる証なのだ」と思うようになりました。

娘にとって、これまでの人生はたったの3年。これからも、たくさんのお子さんを学び、どんどん成長していくでしょう。将来、娘がどんな道を歩むかは分かりませんが、どのような環境でも、自分の考えを持ち、柔軟に生きていける人になってほしいと願っています。

男女共同参画という難しく聞こえますが、特別なことではないと思います。むしろ、「自分らしくいられる社会をつくること」と言った方がしっくりくるかもしれません。娘を育てる中で、その大切さを改めて感じています。

これから、娘が伸び伸びと成長できるように、そして社会全体が誰にとっても過ごしやすい場所になるように、私自身も考え、行動していきたいと思っています。



▲市ホームページ 男女共同参画

こちら消費生活センターです

●問い合わせ先 市消費生活センター(安全安心課内) ☎096(248)5442
相談受付時間 平日 午前10時～午後4時

学生の就活トラブル

事例1

就活情報サイトに登録したところ、無料の就活セミナーの案内が届いたのでオンラインで説明を聞いた。そのとき、就職に有利になると勧誘を受け就活サポートの契約をした。支払いはローンを組んだ。何度かサポートを受けたが役に立つ内容ではないので解約したい。

事例2

他県の大学に通っている娘が大学の先輩に誘われて無料の就活セミナーに通っていたようだ。保護者宛てに受講料を払うよう書面が届いた。娘に確認すると、WEB会議で勧誘され無料トライアルのセミナーを受けたが、友人から怪しいと言われ業者との連絡を絶ったという。書面には無料期間の終了時点で自動継続になり、全額の受講料の支払いが発生しているとある。学生に高額な契約をさせるのは問題ではないか。

(契約者20代 女性)

解説

勧誘目的を告げられず呼び出されたり、WEB会議や電話で有料サポートの契約を結んだりした場合はクーリング・オフができる場合があります。また、事業者が学生の不安を知りつつ、不安をあおって契約させたり、親に相談したいと告げても、威迫する言葉を交えて妨害する勧誘をしたりする場合なども取り消せる場合があります。

最近SNSで知り合った人からの連絡がきっかけで、勧誘につながるケースもあります。顔の見えない相手からの誘いには注意が必要です。無料のセミナーに参加するだけのつもりでも、高額な契約の勧誘を受ける場合があります。焦ってその場で契約するのは避け、自分にとって本当に必要な契約なのか慎重に検討し、必要がないと思ったらはっきり断りましょう。

困ったときは消費生活センターへ相談してください。



▲市消費生活センター